

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
①	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	㉔・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市公立保育所の保育理念を基に「生涯にわたる生きる力の育成」を保育目標とし、「子どもの発達援助」、「子育て支援」、「地域住民や関係機関との連携」、「運営管理」の基本方針を明文化し、岐阜市公立保育所全体的な計画として掲示している。 ・保護者の理解を得られるよう、入所時に文書を配布したり、懇談会では具体的でわかりやすい表現で説明している。また、廊下や保育室に掲示し、常に目に触れるようにしている ・職員へは年度当初に全体的な計画を配布し、保育方針に沿った保育が実践されているか確認している。 		
改善できる点／改善方法：		

I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
②	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	㉔・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育事業の動向や社会情勢については、「保育士会だより」、「ぜんほきょう」等、全国保育協議会や全国社会福祉協議会から発行されている専門誌から情報収集し、職員会議や回覧等で周知し、動向の把握に努めている。 ・保護者のアンケートや送迎時等の保護者からの意見から保育のニーズを把握したり、三輪北小学校学校運営協議会に参加し地域の状況やニーズを把握したりして、改善に努め次年度の計画に反映させている。 ・月に一回の「スキルアップ研修」で、保育誌・新聞の記事・インターネット情報などで入手した情報をプレゼンする時間を作り、保育のヒントに繋げている。 		
改善できる点／改善方法：		
③	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	㉔・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育の内容については、計画を立案、実践、評価、反省、改善のPDCAサイクルにより見直し、よりよい保 		

<p>育を实践できるよう保育の資質向上に努めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員体制については少人数の中で円滑に運営できるよう、子ども保育課や三輪南保育所とも、連携をとっている。 ・光熱費の適切な使用、消耗品の計画的な購入などのコスト意識を職員が持ち、効率的な予算執行に努めている。
改善できる点/改善方法：

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	㊟・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中・長期計画は「岐阜市子ども・子育て支援プラン」に沿って子どもが未来部子ども保育課により策定され、実践している。 ・「生涯にわたる生きる力の育成」にあたり、「養護・教育が一体となった保育の充実」、「職員の資質・専門性の向上」、「安全で安心できる保育所運営」、「食育の推進」、「よりよい地域との連携」を重点に置いた計画を策定し、実践、見直しを行っている。施設の改修については子ども保育課と協議しながら進めている。 ・公立保育所民営化については「岐阜市第三次公立保育所民営化基本計画」が策定され、それに基づき今後の方針が決定される。(三輪北保育所は統配合または分園かを検討したうえで民営化の予定で、令和6年度までに方針が決定される) 		
改善できる点/改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	㊟・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中・長期計画を踏まえ、前年度の反省をもとに単年度計画を策定し、年度初めに「岐阜市立保育所全体的な計画」、「年間行事予定表」などを職員に配布して周知している。行事については、各行事の担当者がねらいを明らかにしたレジメを作成し、職員会議において検討、共通理解のもとで実践している。 		
改善できる点/改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組	㊟・b・c

	織的に行われ、職員が理解している。	
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の反省をもとに職員間で話し合い、策定している。文書での配布や、職員会議で周知している。実施後は職員会議で評価反省・課題を話し合い、次年度につなげている。 		
改善できる点／改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	㊟・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間行事予定表を年度当初に配布し、保育所だよりやクラスだより等で情報を掲示し、周知を図っている。 ・週の予定を掲示し、毎日、ドキュメンテーションを作成し、日々の保育を可視化し、理解を促している。 ・事業内容に変更がある場合は、登降所時に見てもらえるように掲示したり、必要に応じて文書を配布したりして周知を図っている。 		
改善できる点／改善方法：		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	㊟・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の資質向上をめざし、子ども保育課による学習会、エピソード研修への参加、保育研究会における園内外公開保育や遊びこめる環境づくり、各種研修に積極的に参加できるようにしている。研修参加後は、レポートを作成、報告、回覧を行い、職員間で共有し資質向上に努めている。 ・各職員が自己評価チェックリストによる自己評価や、PDCA サイクルに基づく保育の振り返りを行い、保育の質の向上を図っている。 ・第三者評価は今回が3回目の受審となっている。 		
改善できる点／改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	㊟・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種の反省、課題、評価結果は職員会議等で共有され、検討し改善につなげている。第三者評価を受審後は評価結果は岐阜市公立保育所の中で共有され、マニュアルの整備や見直し等の改善がされている。 		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	◎・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所長の役割と責任を職務分担表で、明文化している。 ・少人数の職員体制の中、それぞれの役割や責任を職務分担表で明文化している。 ・有事における役割はマニュアル等で明文化、避難訓練や不審者訓練を通し明文化している。 ・所長として所長会議や研修を通して、専門性の向上に努め、子ども保育課からの意見を受けながら、役割と責任を明らかにしている。 ・毎月1回のスキルアップ研修にて、保育の質に向上につながる内容を職員に伝え共有しあっている。 		
改善できる点/改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	◎・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉関係法令等、業務に関する法令のほか、倫理綱領・公務員倫理・情報セキュリティ・人権に関する法令等をファイルし、いつでも閲覧確認できるようにしている。 ・園外研修に参加するとともに職場内研修において、「公務員倫理」、「人権」等遵守すべき法令研修を実施し職員に周知している。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	◎・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理念や基本方針に沿った保育サービス、保育方針に基づいた保育が行われているか評価・課題の分析を行い、次の計画に反映させている。 ・所長はこれまでの経験を生かして保育に関わり、保育士と意見交換しながら保育指導を行い、質の向上に努めている。 ・研修計画を策定し、計画的に受講できるようにし、受講後は職員会議で報告、資料を回覧し、知識を広めている。 		

改善できる点／改善方法：		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職務分担、勤務表をもとに職員の適正な配置を行い、働きやすい職場の環境作りに留意している。また、組織の改善のために、所長も保育に参加して職員の適正な配置を見直し、働きやすい環境づくりをしている。 ・業務の役割分担を行い、一人一人は責任意欲を持って業務遂行できるように面談で進捗状況を確認している。課題となる事は職員会議で他職員と共有し、改善に向けている。 		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人事については市の配置基準により、各年齢別児童数、標準時間保育児童数に応じて人員が配置されている。 ・現場の実態に応じた職員配置を行い、保育が円滑に行われるように対応している。 ・正規・非正規に関わらず研修等に参加し、専門職として責任を持って職務に当たれるようにしている。 		
改善できる点／改善方法：		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市職員クレドノートにおいて望ましい職員像が示されている。 ・人事考課制度マニュアルに基づき、人事考課を行っている。 ・年度初めに業務の目標、チャレンジ目標を設定し、役割や目標を明確化し確認している。 ・年3回、所長との面談を行い、進捗状況の把握や今後の取り組みについて話し合いを持っている。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	a・b・c
良い点／工夫されている点：		

<ul style="list-style-type: none"> ・職員の就業時間、年休取得、超過勤務の状況については、岐阜市役所の庶務事務システムにより管理、把握している。保育が円滑に行われるように勤務表を作成し、職員が休憩時間や休暇を取得しやすいように配慮している。 ・職員がやりがいをもって働けるような職場づくりをめざし、グッジョブカードやサンクスカードを活用している。また、日頃からコミュニケーションを図り明るく風通しの良い働きやすい職場の雰囲気づくりをしている。 ・市担当課や職員共済組合において相談室の巡回指導やストレスチェックの実施、希望に応じてメンタルヘルスの専門家に相談できる体制が確率している。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正規職員は岐阜市人事考課マニュアルに基づき、年度初めに目標を設定して一年を通して取り組み、年3回所長との面談を実施し、進捗状況の確認や目標達成度の把握をしている。その後、所長と子ども保育課長との面談を行っている。 ・会計年度職員は必要に応じて面談の機会を設け、意欲が高まるように配慮している。 		
改善できる点／改善方法：		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の研修に関する基本方針や計画が策定され、研修が実施されている。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「岐阜市保育所全体的な計画」の基本方針の運営管理の中で、職員の資質向上や職員研修の基本姿勢を示している。 ・職員の年間研修計画を作成し、研修の目的を明確にして積極的に受講できるようにしている。 ・子ども保育課による職員研修会、岐阜市公立保育所研究会の計画に沿った所内公開保育の実施、遊びこめる環境づくりなどの所内研修会、市保育協会、県保育協会による研修会などを通して、必要な知識を取得できるようにしている。また、研修会で学んだことを職員会議等で報告し、職員間で共有、資質向上に努めている。 		
改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの研修の機会が確保されている。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市子ども保育課において職務、担当年齢による研修年間計画が策定され、参加している。また、岐阜市保育協会や岐阜県保育研究協議会に所属し、担当年齢別研修、テーマ別研修など各種研修会に参加できるようにしている。その他、研修に関する情報提供をし、参加できるように配慮している。 ・保育所内研修において、職員が研修担当者になり、保育所の実態に即した研修を実施し、職員の資質向上や専門性を高めるように努めている。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成が適切に行われている。		

20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職等の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	㊚・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「実習生受け入れマニュアル」に基づき、養成校や子ども保育課と連携をとりながら、受け入れを行っている。（令和2年度、3年度、4年度は依頼なし） ・事前にオリエンテーションを行い、保育所の特性を説明、実習生の意向を聞きながら目標を持って取り組めるようにしている。 ・実習中は養成校からの指導担当者との面談・カンファレンスを行い、実習が効果的に行われるように連携をとっている。 		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㊚・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市ホームページ、入所案内等で保育所の概要を閲覧することができる。 ・前回の第三者評価受審査証、苦情解決制度の案内、相談方法が保護者、来所者に分かりやすいように掲示してある。 ・三輪北公民館に園庭開放の案内を置かせてもらっている。 		
改善できる点／改善方法：		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㊚・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年、岐阜市の指導監査を受けている。 ・保育士は現金取扱者として登録され、現金の管理は通帳・出納簿にて行い、その都度子ども保育課に出納簿を提出して行っている。 		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本方針の中で「地域の住民や関係機関との連携」を明文化している。 ・三輪北公民館のたんぼぼキッズサークルと、年に2回交流している。 ・三輪北小学校運営協議会に参加したり、小学校文化祭へ絵画作品等の出品をしたりしている。 		
改善できる点／改善方法：		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ボランティア受け入れマニュアル」により、基本方針が明文化されている。 ・受け入れの際には事前にオリエンテーションを行い、守秘義務等留意事項について説明し、協力を得ている。 <p>受け入れの際には、職員、保護者に事前に伝えて了承を得ている。(令和2年、3年、4年度はボランティアの受け入れの依頼なし)</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども若者総合支援センター、保健センター、幼児支援教室、小学校、主任児童委員、嘱託医、公民館等と連携体制ができています。必要に応じて職員や保護者に情報提供している。 ・要保護児童対策として、関係機関と連携できる体制ができています。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園庭開放、絵本の貸し出し、サポート一時預かり、親子体験保育を実施している。 ・三輪北公民館のたんぼぼキッズ（未就園児サークル）との交流に参加している。 		

改善できる点／改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市の保育所として、子育て支援事業に沿って、園庭開放、子育て支援、図書貸し出しを実施し、その中で子育てのニーズの把握や社会資源の情報提供を行っている。 ・主任児童委員と連携を図り、子育てニーズの把握に努めている。 ・関係機関との連携により、障がい児交流保育が行える体制を整えている。 ・災害時には、公務員として地域の為に奉仕できる体制をとっている。 		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの権利条約、人権、虐待防止、性差等について研修を実施。全職員が共通理解のもと子ども一人一人を大切にしている。 		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プライバシー保護についてのマニュアルを作成し、研修を実施して職員に周知徹底している。 ・プールあそび、着替え等、排泄時にはついたてを使用し、子どものプライバシーに配慮している。 ・保護者に「個人情報同意書」を提出していただき、保護者の意向に沿った対応をしている。 		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入所あんない、岐阜市ホームページ、広報ぎふ、びりあ等でサービスの内容を情報公開している。 ・見学希望者には希望日時を聞き、随時対応、施設内を案内したり、保育所の特性を丁寧に説明している。 		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入所希望者や見学希望者には、入所あんないや保育所案内を渡したり、施設内を見学してもらうなどして丁寧に対応している。 ・入所受付や入所決定後の新入所児健康診断、入所式において「保育所案内」、「おしらせとお願い」など入所に際する必要事項について丁寧に説明し、理解を得られるようにしている。 ・保育の利用時間や保育を必要とする理由の変更の際には、個別に適切な説明を行い、スムーズに変更手続きできるようにしている。 		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所などの変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども保育課との連携を基に岐阜市保育所（園）、認定こども園への転所の際には、児童票、個別記録書類、健康管理簿等を送付し保育の継続性に配慮している。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートを年3回実施している。また常時意見箱を設置し保護者の意向の把握に努めている。 ・保護者の意見や要望を職員会議等で検討し、アンケートの結果や意見に対して、回答文書を配布している。 ・送迎の声かけ、連絡帳の記載、クラス懇談会や個別懇談会の機会をとらえて、保護者の意向の把握、改善に努めている。 		

改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見箱を設置し、自由に匿名で意見を出せるようにしている。また、苦情解決の仕組みや苦情相談窓口担当者を明記し掲示している。 ・保護者から苦情や意見を受け付けた場合は、マニュアルに沿って迅速な対応をし、必要に応じて子ども保育課と連携し対応に当たっている。申し出た保護者に配慮して、苦情内容や解決策を文書で公表している。 		
改善できる点／改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「苦情解決制度のご案内」の文書と意見箱は保護者が目につきやすい場所に設置している。 ・送迎時に保護者への積極的な声かけを行い、話しやすく相談しやすい雰囲気づくりに努めている。 ・相談時にはプライバシーを守り落ち着いて相談できるよう、時間と場所を設けている。 		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの意見、相談、苦情を受け付けた場合、マニュアルに沿って担任、所長が対応するもの等を判断し迅速に対応している。相談内容については職員間で共有し、同じ対応ができるようにしている。 ・日々の送迎時、保護者とのコミュニケーションを大切にしながら、意見や要望等の把握に努めている。また、年3回のアンケートを実施し、保護者の意見の把握に努め、アンケート結果や改善策を文書で配布している。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㉓・b・c
良い点／工夫されている点：		

<ul style="list-style-type: none"> ・「安全管理マニュアル」、「地震防災マニュアル」、「保健安全マニュアル」を整備し、事故発生時の対応や責任等を記載している。また、様々な想定に基づき、避難訓練や不審者対応訓練をしている。 ・毎月、各種チェックリストで点検を行い、施設や遊具の安全管理や見直しを行っている。 ・ヒヤリハット研修を実施、危険な事例を出し合い危険個所の改善や保育の見直しを行い安全安心な保育を実践している。 		
改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「保育所における感染症ガイドライン（厚労省）」、「安全管理マニュアル」等に沿って対応している。 ・「学校等欠席者・感染症情報システム（サーベイランス）」に登録し、感染症状況の把握や感染症拡大防止に役立っている。 ・感染症が発生した場合は、岐阜市で統一された感染症についての様式を掲示し保護者に情報提供している。 		
改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地震防災マニュアル」に基づき、防災組織図、緊急連絡網で職員の対応体制を整備するとともに、岐阜市都市防災部の職員参集システムにより職員体制を整備している。 ・一斉メール配信や電話連絡による緊急時の連絡体制を整備している。また、緊急時引き渡しカードを作成し、緊急時に備えている。 ・災害時に備え、水、ビスケット、アルファ米（3食3日分）の備蓄をしており、定期的に岐阜市防災対策課により管理点検されている。 ・毎月、様々な想定で避難訓練を実施している。年2回消防所と連携した通報避難訓練を実施している。 		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され活動が提供されている。	a・b・c

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「アプローチカリキュラム」、「年齢に応じた発達の援助とポイント」や各種マニュアル等を参考に保育を実施し、質の高い保育を目指している。 ・保育内容については、研修や職員会議等で検討し、子どもの発達状況に合わせた保育を実践するようにしている。 ・「保育所保育指針」を毎月の職員会議にて読み合わせ、保育実践に生かしている。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
41	<p>Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種マニュアルについては、年度末に随時見直しを行うなどして、サービスの標準化に取り組んでいる。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。</p>		
42	<p>Ⅲ-2-(2)-① 個々に支援が必要な利用者に対する個別の援助計画を適切に策定している。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市統一様式の家計調査記録、生育歴記録を保護者に記入してもらい、個別に聞き取りを行っている、保護者の意向や要望の把握に努め、記録は状況に応じて追記している。 ・子ども一人一人の発達や個別に応じた保育を実践するために、懇談会や送迎時の対応、連絡帳等で把握し、個別指導計画に反映させている。随時、子育て相談を行い、保護者の意向を取り入れ、必要に応じて専門機関との連携を取りながら、保育の実践につなげている。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
43	<p>Ⅲ-2-(2)-② 定期的に個別の援助計画の評価・見直しを行っている。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各指導計画は担任が評価反省を行っている。毎月、所長が確認し、必要に応じて助言、指導を行い、次の保育に活かし実践している。 ・「岐阜市立保育所全体的な計画」、「保健安全計画」、「食育計画」は年度末に見直し、翌年度の計画に反映させている。 ・基本となる各種計画は、所長会や公立保育所保育研究会で見直し、改訂している。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。</p>		
44	<p>Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行わ</p>	a・b・c

	れ、職員間で共有化されている。	
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市統一様式により、子ども一人一人の発達や生活状況を把握し、個別指導計画を作成している。所長が毎月確認し、必要に応じて助言・指導を行っている。 ・個別に援助配慮を必要とする子どもについてはケース会議を行い、職員全体で共通理解のもと、子ども、保護者への適切な対応に努めている。 ・子ども保育課と連携を取り、情報共有している（行事予定、事務日誌等） 		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもに関する記録は、「個人情報保護マニュアル」に基づき、施錠できる場所に保管している。市の文書管理に沿って保管管理するとともに、その後はシュレッダーにより適正に破棄している。 ・個人情報保護や守秘義務について、毎年研修を行い、個人情報を保育所外への持ち出すことのないように周知徹底している。 		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「岐阜市保育所全体的な計画」は保育の理念、保育所の目標を網羅し、子どもの発達過程、家庭状況、地域の実態等を考慮して作成し、毎年、職員会議で検討して見直しを行っている、またアプローチカリキュラム、年間指導計画、月の指導計画、個別計画を作成し、評価反省を行い次につながるようになっている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全点検は毎月、室温・湿度チェックは一日2回、毎朝のチェックリストで確認をして安全で清潔な環境を整えている。 ・薬剤師による環境衛生検査（採光・防音・Co2濃度・水質検査）を実施している。 ・夏期はテントや遮光ネットを使用して日陰を作り、快適に遊べるようになっている。 ・室内、玩具を毎日消毒し、感染症などの感染防止に努めている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士は子ども一人ひとりの家庭環境や、発達の個人差、配慮すべき点を考慮して、思いや気持ちをやさしく受け止め、安心して過ごせるように努めている。 ・登所時の受け入れを丁寧に行い、その日の機嫌や体調を把握し、無理なく生活できるようにしている。 ・ケース会議を行い、職員間で共通理解を持った対応、援助ができるようになっている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることのできる環境の整備、援助を行っている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣の習得については、一人一人の発達や家庭状況を考慮して家庭との連携を図り、子どもの意欲を大切にしながら援助している。 ・保健安全計画に基づき、子どもが安全で健康に過ごすための約束や病気の予防法、基本的な生活習慣などの「今月の約束」を決め、毎月「なかよし会」として、子どもの年齢に応じて一緒に考えたり分かりやすく伝えている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－２－（４） 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの興味や関心に合わせてコーナーや手作り玩具をつくり、主体的に遊ぶことができるようにし、昨年度に引き続き、「遊びこめる環境づくり」に取り組んでいる。 ・一緒に生活したり、遊んだりするなかで、友達と一緒に遊ぶことの楽しさが感じられるような声かけや援助 	

<p>をしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気候にあわせて、園庭遊びや散歩を多く取り入れ、体を動かして遊ぶ、四季折々の自然を感じたり触れたりして遊ぶ、野菜の収穫をするなどのびのびと遊び、身近な自然や季節の変化に興味関心が持てるようにしている。 ・地域の人との交流については、三輪北地区の文化祭に出展したり、公民館活動のコンサートや観劇に参加したりしている。子どもたち自ら地域の方と挨拶を自然に交わす姿が見られる。小学校1，2年生や未就園児との交流保育を行っている。 	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-（5） 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p style="text-align: center;">非該当</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-（6） 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの「自分のことは自分です」という気持ちを大切に基本的生活習慣が身につくよう見守り、一人一人に合わせた援助をするようにしている。 ・探索活動が十分に行えるよう危険のないように保育士が見守り、発達や興味にあった玩具を用意している。 ・異年齢クラス編成のため、日常的に異年齢の友達との関わりがあり、園全体で子どもをみる環境ができている。 ・送迎時や連絡帳で家庭、保育所の様子を伝えあい、食事、睡眠、トイレトレーニングなど共通理解のもとで進められるようにしている。 ・遊びや生活の様子をドキュメンテーションコーナーにて情報提供している。 	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-（7） 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異年齢混合クラスである。同じ活動でも各年齢の発達や子どもの個性・特性に合わせて内容を替えるなどの工夫をしながら保育を実践している。また、日々の保育の評価反省をし、その後の保育に活かせるようにしている。 ・子どもたちの興味関心にあわせた遊びの環境や、保育士が子どもたちに経験させたい「ねらい」を持った遊びの環境を設定している。 ・送迎時の保護者との会話や日報、ドキュメンテーションコーナーにて情報提供し保育所での様子を伝え、成長が伝わるようにしている。 	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-（8） 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度、認定児は在籍していないが、発達の様子で気になる事があったり、実際に個別の支援を必要とする子どもが複数人在籍している。一人ひとりの子どもの状態を把握し、安心して過ごすことができる環境雰囲気づくりをしている。 ・職員会議で気になる子への対応について話し合い、全職員が共通理解を持って統一した対応、援助を行えるようにしている。 ・発達で気になる事があるときは、保護者の意向の聞きながら、専門機関と連携し、発達の状況の把握と援助 	

の手立てが見つけれられるようにしている。また、研修に参加するなどして、障がい児保育についての知識を深め、実践に活かしている。	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(9) それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・家庭的な雰囲気の中で、一人ひとりが安心して過ごせるような環境づくりをし、好きな遊びを楽しめるようにしている。 ・送迎チェック表に保護者からの伝言・保育士からの連絡を記入し、確実に伝わるようにしている。 ・登降所時間に配慮した水分補給ができるようにしている。 	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	㊦・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・アプローチカリキュラムに基づく保育を実践している。 ・幼小合同研修会や学校運営協議会に参加するなど、小学校との連携図っている。 ・保育所児童保育要録を作成し、必要に応じて小学校と懇談をするなど、卒園後も連続した援助が行えるようにしている。 ・就学前に個人懇談を行ったり、就学相談会の紹介をしたりして、子どもと保護者が安心して就学を迎えられるようにしている。 ・平素より「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」について保育所だよりや写真等で情報を提供し、見通しを持った保育を展開していることを伝えている。 	
改善できる点/改善方法：	

IV-3 健康管理

	第三者評価結果
IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。	㊦・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・保健安全計画に基づいて、月1回なかよし会として健康安全に過ごすための約束を子どもたちと一緒に考える機会を持っている。また、その様子をドキュメンテーションとして保護者にも伝わるようにしている。 ・登所時の受け入れの際、体調の確認、健康観察をしている。保育中、異常がある時には保護者に伝え適切に対応している。 ・既往歴、予防接種の状況を保護者に確認し、児童票に記入して把握している。必要事項（アレルギー、熱性けいれんの有無、肘内障になりやすいなど）は全職員に周知している。 ・感染症の発生や流行状況をその都度掲示し保護者に情報提供している。 ・未満児クラスは睡眠時観察記録票を使用して観察を行い、睡眠時の体調の変化に気づいたり、うつぶせ寝にならないように気をつけている。 	
改善できる点/改善方法：	
IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	㊦・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・健康診断（内科・歯科健診2回・眼科。耳鼻科年1回）、検尿（年1回）を実施、児童票に結果を記入している。 ・健診結果を個別に保護者に伝え、異常があった場合は「健康結果のお知らせ」の文書を渡し、治療が必要な場 	

<p>合は早めの受診を促し、受診結果をもらうようにしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診結果により、個別に配慮が必要な場合は、保護者や属託医より情報を得て、保育に反映させている。 ・以上児クラスはなかよし会で歯磨きの大切さや方法について知らせ、食後に歯磨きを行い虫歯予防に努めている。 	
改善できる点／改善方法：	
IV-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「保育所食物アレルギー児の対応マニュアル」に基づき、医師が記載した生活管理指導票に沿って対応をしている。 ・「保育所食物アレルギー児の対応マニュアル」に基づき、年度初めに、必ず調理員を含めた職員研修をしている。 ・毎月、保護者、所長、担任保育士、調理員の4者で成分表を用いてアレルギー面談を行い、対応を確認している。 ・アレルギー児の食事、おやつは専用トレイや食器を使用し、アレルギー面談での確認事項をもとに、調理員、事務室、担任保育士で指差し声出し確認を行い、担任保育士はアレルギー児の側について誤食誤飲のないように見守っている。 ・調理員・事務室・担任がそれぞれ「食物アレルギー児給食記録票」を記入している。 ・熱性けいれん、肘内障などについても職員が共通認識できるようにしている。 ・小児がんによる義眼着用の子ども、二分背髄の子どもの保護者と担任と話し合いをし連携を密にして保育所の生活に配慮している。 	
改善できる点／改善方法：	

IV-4 食事

	第三者評価結果
IV-4-(1) 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間食育計画に基づいて栽培、クッキングや会食などを行ったり、「4つのお皿」について考えたりなど、食への興味関心が深められるようにしている。 ・一人一人の体調や喫食状況に応じて量を加減するなどして、楽しく食べられるようにしている。 ・週2回給食とおやつを展示したり、食材の産地情報や給食レシピを掲示し保護者へ情報提供している。 	
改善できる点／改善方法：	
IV-4-(2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの好き嫌いや食べられる量を把握し、量を加減している。 ・「給食献立検討委員会」に参加し、旬の食材や地域の食材を使用した献立を検討し、献立に反映させている。 ・調理員の協力を得てクッキングを実施したり、食材についての話をしてもらっている。また「和食の日」にちなみ栄養士による「だしの話」を聞いたり、だしを味わったりする機会を持っている。 	
改善できる点／改善方法：	

評価対象V 子育て支援

V-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
--	---------

V-1-(1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・送迎時のコミュニケーションや連絡帳を通して子どもの様子を伝えあい、信頼関係を築くようにしている。 ・保育参観、クラス懇談会、個人懇談（未満児は希望者）を行い、子どもの成長を喜び合ったり、保護者の意向の把握、保育の方針について理解を得られるようにしている。 ・子どもの生活や遊びや行事の様子を写真で情報提供し、子どもの姿が分かるようにしている。 ・毎月のたよりで月のねらいや行事予定を知らせたり、週の予定やドキュメンテーションを掲示したりして保育の内容や子どもの姿を知らせている。 	
改善できる点／改善方法：	

V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・送迎時や連絡帳を通して子どもの様子を伝えあってコミュニケーションを図り、日頃から話しかけやすい雰囲気づくりに心がけている。 ・保護者からの相談を随時受け、個別に懇談を行い、記録している。必要に応じて専門機関と連携が取れるようにしている。 	
改善できる点／改善方法：	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「児童虐待対応マニュアル」に基づき日頃から心身の状態を観察し、早期発見に努めている。 ・虐待が疑われる場合には速やかに所長に報告し、観察や記録を取るなどの対応ができるようにしている。登所していない場合は家庭に連絡を入れ、様子を伺うようにしている。 ・子ども保育課、エールぎふ、児童相談所など関係機関との連携を図るようにしている。 	
改善できる点／改善方法：	

評価対象VI 保育の質の向上

VI-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
VI-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市保育所全体的な計画、指導計画に基づき保育を実践。保育日誌を記載することで、自身の保育を振り返り評価反省を行っている。課題については改善を図り、次の保育に繋げている。 ・園内公開保育を実施し、互いに保育を見合い、気づいた点や改善したほうがよいと感じた点などを話し合うことで、保育の改善や専門性の向上に努めている。 ・「保育者のための自己チェックリスト」を活用して、定期的に保育を振り返る研修を行い、共通理解の上で保育が行えるようにしている。 	
改善できる点／改善方法：	

評価対象VII 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

VII-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
--	---------

Ⅶ-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不審者対応訓練の年間計画を立て、毎月様々な訓練を実施、職員の連携などを確認している。 ・県警たんぼぼ班による連れ去り防止訓練の講話を受けている。 ・園内4か所に防犯カメラが設置しており、24時間体制で防犯対策をしている。さすまた、催涙スプレーを備え、緊急時に対応できるようにしている。 ・10:00～15:00は門扉を施錠し、外部からの侵入を防いでいる。 	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度初めに年間行事予定表を配布して、保護者が事前に予定を立てやすいようにしている。 ・保育所だよりや行事案内を配布し、詳しい内容を伝えている。 ・保護者参加の行事の後にはアンケートを実施し、保護者の意見をくみ取り保育に生かしている。 ・参加できなかった保護者には資料を渡したり、内容を口頭で伝えたりしている。 	
改善できる点／改善方法：	
Ⅶ-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者会からの相談には、その都度対応し、一緒に考えたり提案したりして連携を図り、保育所と保護者会が共通理解のもと行事が進められるようにしている。 ・保護者会の話し合いには、ホールを話し合いの場として提供している。 	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶ-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会に参加して、情報交換しながら連携を図っている。 ・就学に向けて、保育所児童保育要録を作成。各小学校へ送付して継続した支援が行われるようにしている。 ・三輪北地区の文化祭や三輪北公民館主催のコンサート、観劇などで交流している。また、小学1、2年生の交流保育も行っている。 	
改善できる点／改善方法：	